

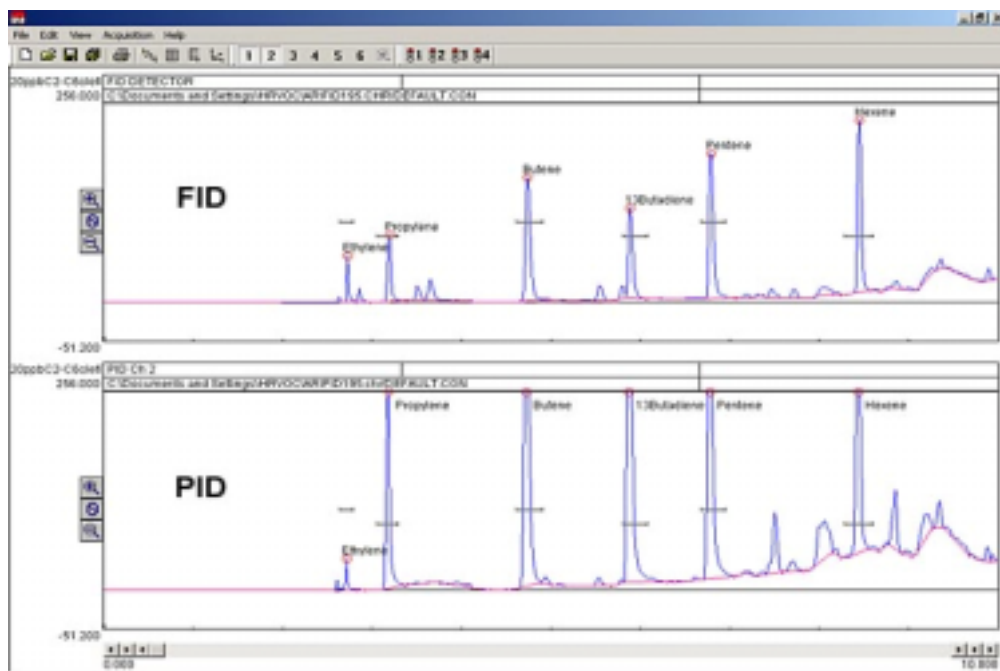
- SRI 8610C 本体
- クライオクール ペリチュアー トラップ
- 10 ポート ガスサンプリングバルブ
- FID 検出器
- 50m RTX アルミナ カラム
- エアーコンプレッサー内蔵

オプション

- オンライン液体メンブレン サンプラー/スパージャー



この光化学スモッグ GC システムは、今日問題化している光化学スモッグの原因となる大気中の化学物質を測定するために構成したものです。米国ではテキサス州のヒューストン地区で高濃度オゾン生成の一因となるエチレン、プロピレン、1,3-ブタジエン、ブテンをテキサス州環境管理委員会が監視しています。光化学スモッグはこれら 4 物質から多量に放出される還元物質が急激なオゾンの生成と一時的に限定された地域のオゾン濃度を上昇させると考えられています。これらの問題を終焉させるためには排ガスシステムを備える施設の排ガス再燃焼システムあるいは熱交換器クーリングタワー 排出ガスを連続モニターして排ガスを監視することが必要です。



FID と PID を搭載した HRVOC GC のデータです。試料は 20ppb の C2~C6 オレフィンと 1,3-ブタジエンの混合物です。試料のガスは-10 のクライオクール ペリチュアートラップで 20 分間捕集濃縮しました。